

## 地域および貨物品類の特徴に応じた貨物輸送評価モデルの構築 属国権

貨物輸送市場においては、輸送手段の選択に対して多くの内部・外部要素が複雑に関係していますが、基本的には、荷主企業が自社の商品輸送ニーズに応じて輸送手段や輸送計画案を対比・評価することによって意思決定を行います。そのため、意思決定する際には商品出荷の所在地や貨物品類による商慣習の影響が存在すると考えられます。

本研究では、これまでの貨物交通の評価に関する研究開発を基に、WEBアンケート調査で取得した荷主企業の物流担当者・経験者の意識判断データを用いて、地域別・品類別に細分類し、各種評価モデルの構築における各指標項目の総合評価重みを計算し、地域別・品類別の貨物輸送評価モデルについて検討を行いました。その結果、地域や品

類によって貨物輸送の評価に差異が存在することが判明し、貨物輸送の状況に応じる系列評価モデルを構築する必要性があることがわかりました。

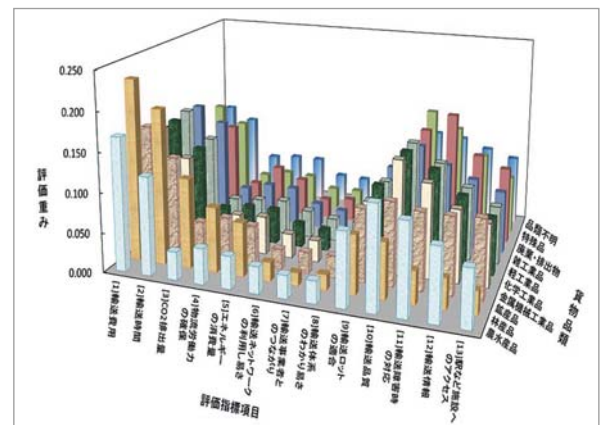


図 品類別輸送評価モデルの各指標項目に対する総合評価重みの例